

平成30年2月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年2月 数 量 (トン)	H30年2月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	大 根	神奈川県(三浦)産・千葉県(銚子)産中心の入荷でした。降雪や低温の影響により、入荷は減少しました。	570	179	74%	197%
2		はくさい	天候不順による単価高の中、入荷は順調でした。	530	184	115%	158%
3		きゅうり	茨城県産・群馬県産・埼玉県産・千葉県産・宮崎県産中心の入荷でした。低温や干ばつの影響により生育が遅れ、入荷は減少し、単価高で推移しました。	266	374	93%	116%
4		ほうれん草	茨城県産・群馬県産中心の入荷でした。降雪による影響により、入荷は減少し、単価高で推移しました。	102	637	91%	160%
5		馬鈴薯	九州産は天候不順の影響により、入荷は減少しましたが、男爵は平年並みの入荷傾向となり、単価安で推移しました。	392	129	142%	54%
6	果 実	伊予柑	天候不順の影響により、入荷は愛媛県産を中心に大幅に減少しました。	131	239	70%	114%
7		ふ じ	天候不順の影響により、小玉果傾向でしたが、入荷は順調でした。	277	314	113%	108%
8		いちご	栃木県産中心の入荷でした。天候不順の影響により、入荷は減少しました。	177	1,409	84%	104%